

2019年9月吉日

超高層ビルに木材を使用する研究会

会長 稲田 達夫

**超高層ビルに木材を使用する研究会 定時総会記念シンポジウム  
「進化する建築・進化する木質構造 –CLTの課題と今後の展開–」**

拝啓 涼風の候、皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当研究会は「中高層木質混合構造建築」への木材の大量活用を目的として平成25年10月に発足し、この10月で丸6年を経過することとなりました。

今回は、シンポジウムのテーマを「進化する建築・進化する木質構造 –CLTの課題と今後の展開–」とし、ゲストには、京都大学生存圏研究所教授 五十田博先生をお招きし、ご講演いただきます。

この機会に会員以外の皆様にも広くご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

参加をご希望の場合、別紙参加申込書を10月9日（水）に事務局へFAX等でご連絡ください。

敬 具

記

1. 日時：2019年10月19日（土）14時00分より（13時45分受付開始）

※13時45分まで研究会の総会会場となっておりますので、総会終了後に一般の受付を開始します。

※シンポジウム終了後、18時より意見交換会（会費制）を予定しております。

2. 受付場所：電気ビル 本館 地下2階7号会議室

（〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号）

3. 主催：超高層ビルに木材を使用する研究会

4. スケジュール：

（1）13：15～ 総会

（2）14：00～ シンポジウム開会挨拶

（3）14：05～ 特別講演 五十田 博氏（京都大学生存圏研究所教授）

（4）15：00～17：30 パネルディスカッション

（5）18：00～ 意見交換会 ※会場近くの「大名やぶれかぶれ渡辺通り店」を予定しております

5. 参加費：無料

意見交換会にご参加くださる場合は、別途5,000円程度のご負担をお願いする予定です。

6. 定員：80名 ※先着順

## 7. シンポジウムプログラム：

### ●テーマ：「進化する建築・進化する木質構造 –CLTの課題と今後の展開–」

時代も平成から令和へと変わり、来年には東京オリンピックの開催を控える中、世の中は大きな変わり目を予感しながら、調整局面に入っているようにも感じられる昨今です。このような時期にこそ、現状抱える課題を分析し、次の時代に向けての新たな戦略を練り、変化に対応すべく準備を怠らないことが重要ではないかと思われまます。

今年のシンポジウムは五十田先生をお迎えして、前半では基調講演として最近の告示、耐火規定等の改定等を踏まえ、今CLT建築はどのような課題を抱えているか、また今後どのような展開が期待できるかについて、お話しを頂きます。後半は本会会員の方々から最近のトピックについての話題提供をお願いした後、パネルディスカッションを行い、五十田先生を囲んで、会員の皆様と忌憚のない意見交換ができればと考えています。

### ●特別講演

「CLTの抱える課題と今後の展開」

京大大学生存圏研究所教授 五十田 博氏

### ● パネルディスカッション

(1) 林野庁補助事業へのこれまでの取り組みと今後

「超高層ビルに木材を使用する研究会」会長 稲田 達夫

(2) 山佐木材DOL実験棟の設計と建設

山佐木材(株)技術開発室長 桐野 昭寛氏

(3) CLT床2時間耐火被覆技術について

旭化成建材(株)事業本部 住建技術開発部  
材料技術グループ長 早乙女 一美氏

(4) 建設現場におけるロボット等の活用

清水建設(株)建築総本部 生産技術本部  
生産計画技術部主査 中島 忠大氏

(5) 質疑・討論

コーディネータ(前掲) 稲田 達夫

# 超高層ビルに木材を使用する研究会 シンポジウム 参加申込書

FAX : 0994-31-4142 <10月9日(水)締切> ※定員に達した場合は早めに締め切ります

氏名	
連絡先	(所属・勤務先)  (住所)  (Tel) (Fax) (メールアドレス)
意見交換会	参加 ・ 不参加

## 総会・シンポジウム会場

電気ビル「本館」地下2階7号会議室  
福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号  
(地下鉄 七隈線・渡辺通駅より直結)  
TEL : 0120-222-084(代)



### 【問い合わせ先】

超高層ビルに木材を使用する研究会事務局

〒893-1206  
鹿児島県肝属郡肝付町前田2090  
山佐木材株式会社 総務経理部  
(担当：佐々木真理)

TEL : 0994-31-4141  
FAX : 0994-31-4142  
メール : [y-soumu@woodist.co.jp](mailto:y-soumu@woodist.co.jp)